



校長室からこんにちは

清原中学校 私たちの目標

頑張る人 考える人 思いやりのある人 挑戦する人

* 学校スローガン

「GO ALL OUT～ 一生懸命はかっこいい～」

第8号

令和6年10月11日

発行責任者 齋藤 弘明



ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

～天高く馬肥ゆる秋～

* 爽やかな秋風が吹き、1年で最も過ごしやすい季節となりました。

秋は気温がちょうど良く快適に暮らせるという意味のことわざで、空が澄みわたって高く晴れ、食欲も増進し、馬もよく肥えるという秋の豊かさを的確に表現しています。

この1学期、子どもたちの頑張りやよさに目を向け、「GO ALL OUT～ 一生懸命はかっこいい～」のスローガンの下、本校の目指す4つの生徒像(私たちの目標)「頑張る人」「考える人」「思いやりのある人」「挑戦する人」となるべく、それらの具現化に努めてきました。

* 学校で授業が受けられること、友だちと一緒に様々な活動ができること、体育祭や修学旅行の実施、部活動の練習や大会に出場できること等は、決して「当たり前」ではなく、様々な工夫を凝らし、皆で協力し合ったからこそ実施に至っていることを再認識して、感謝の気持ちをもって、2学期も明るく元気に学校生活を過ごしてほしいと思います。

基本的な感染予防対策を確実にを行い、健康安全面に高い意識をもって、「チーム清原」一丸となって安全に配慮した教育活動の実践に取り組んでまいります。

* 保護者の皆様や地域の皆様の温かいご支援やご協力のおかげで、充実した教育活動を推進することができました。本当にありがとうございます。感謝申し上げます。学期間休業中もお子様のことで気になることや校外生活で心配なことがございましたら、いつでも学校にご相談ください。

引き続き、本校の教育活動への変わらぬご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



受け継がれる伝統～先輩から後輩へ～

1学期も終わり、3年生はいよいよ卒業後の進路に関して真剣に考えなくてはならない時期となりました。授業中の様子を見てみると、3年生はもちろんのこと、1、2年生もしっかりと授業に集中しています。そんな中、学校では部活動や生徒会活動において、今まで活動の中心だった3年生から、1、2年生にバトンを渡すときがやってきました。まだ文化部では3年生が部長を務めています、運動部では2年生が新部長となり活動しています。

また、9/30日(月)の生徒会立会演説会では2年生6人と1年生6人が立候補し、体育館で行った立会演説会では、立候補への思いや公約について熱く訴えました。

清原中の良き伝統を受け継ぎ、清潔感あふれる清原中、明るく楽しく通える学校にしたいなど、今の状態に満足しないでもっと上を目指していきたいと、学校や生徒全体についてよく考えたもので、力が湧いてくる素晴らしい決意を聞くことができました。



9月28日(土)、清原地区防災訓練を実施しました。

ある冬に、マグニチュード8.0の地震が発生し、電気・水道・ガスが遮断。そのような中、清原地区市民センターを避難所として開設するという想定で避難所運営のシミュレーション(HUG)を行いました。

近年の集中豪雨や台風、地震等の大規模災害の発生や学校防災にどう対応し、いかに生徒を守るかについて、常に考えていかねばならないと同時に、生徒達自身にもいかなる状況下でも自らの命を守り抜く危機予測・回避能力の育成に努めていくことの重要性を痛感しました。

昨年度に引き続き、地区をあげて行う大きな訓練であり反省会では、多くの意見が出て、今後に活かしていくことを確認し終了しました。



通知表の見方（保護者の方へ）

本日、1学期のまとめの通知表を学級担任が渡しました。今回は、保護者の皆様にこの通知表の見方について考えていることをお知らせしたいと思います。通知表は、お子様の学校での様子や活動ぶりを家庭にお知らせするものです。

ご家庭では、この通知表をみて、いろいろなやり取りがあると思いますが、いかがでしょうか？
「学習の記録」だけでなく「特別活動の記録」や「行動の記録」等もよくご覧いただき、お子様を励まし伸ばすための一助として、自ら学ぼうとする意欲がより一層高まるような通知表の活用をお願いします。
2学期の更なる飛躍を期待しています。

通知表の評価・評定について

中学校学習指導要領に基づいた評価及び評定についてご説明します。
小学校では観点ごとの評価はA・B・C、評定は3・2・1でしたが中学校は以下ようになります。

通知表の「評価」は、教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価して3段階で区分したもの

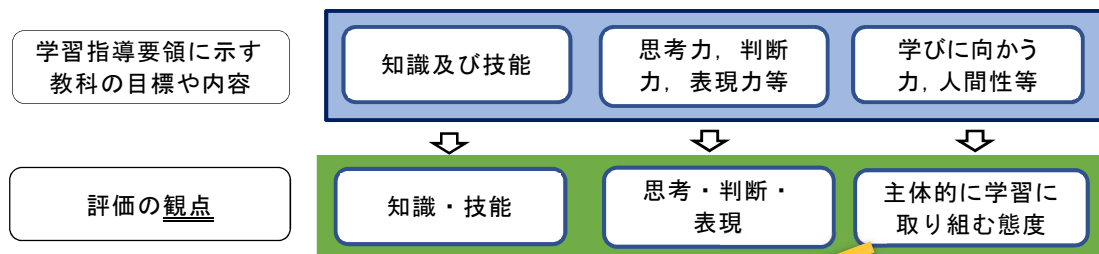
「十分満足できる」状況と判断されるもの…A

「おおむね満足できる」状況と判断されるもの…B

「努力を要する」状況と判断されるもの…C

Bは、学習指導要領に書かれた内容が「おおむね満足できる」程度に身に付いていることを表します。

学習指導要領の「目標及び内容」と「評価の観点」の関係



「主体的に学習に取り組む態度」の評価とは
目標の達成に向けて粘り強く学習に取り組む中で、自分自身の学習状況を把握し、学び方を工夫するなどの自己調整を行いながら学習しようとしている状況の評価します。

通知表の「評定」は、教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとの評価を踏まえ、総括的に評価して5段階で区分したもの

「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの…5

「十分満足できる」状況と判断されるもの…4

「おおむね満足できる」状況と判断されるもの…3

「努力を要する」状況と判断されるもの…2

「一層努力を要する」状況と判断されるもの…1

3は、教科の目標を「おおむね満足できる」程度に達成していることを表します。

「評価」で、具体的にどのような姿を見取るのかということについては、通知表の「学習の記録」欄の「観点の内容」に記載しますのでご確認ください。

通知表の「学習と生活の所見」について

夏休みの三者懇談等でお伝えしたとおり、懇談等で保護者の方にお子様の様子を直接お伝えすることから、一昨年度より1学期の通知表の「学習と生活の所見」は記載しないこととしました。
なお、夏休み以降のお子様の生活の様子についてお聞きになりたい方は学級担任にご連絡ください。

